

くらしのパートナー

発行／文京区消費生活センター 〒112-8555 東京都文京区春日1-16-21
文京シビックセンター地下2階 TEL 5803-1105 FAX 5803-1342

もくじ

クレジットカードの利用明細…………… 1
生命保険の選び方…………… 2
文京区消費生活展…………… 4

クレジットカードの 利用明細

～こまめにチェックして
利用状況を把握しましょう～



事例 クレジットカードの利用明細を1年間確認していなかった。たまたま今月ウェブ明細を確認したところ、フリマアプリからの1万円の請求が載っていた。明細によると6万円を半年前に利用され、6回払いの最終月分だった。利用明細を遡って確認したところ、10か月前からそのフリマアプリでクレジットカードを40回使われており、総額25万円も不正利用されていた。フリマアプリでクレジットカードは利用しておらず、フリマアプリの私のアカウントにも購入履歴はない。クレジットカード会社に相談したら「利用されたのが半年以上前であり、調査期限が過ぎているため返金手続きができない」と言われ、フリマアプリ運営会社にも相談したが「半年前の利用では調査ができない」と言われた。全額返金して欲しい。

利用明細の確認を怠っていたら長期間の不当請求に気付くのが遅れたというトラブルがあります。2022年1月～6月までのクレジットカード不正利用被害額は206億円にも及んだと、一般社団法人日本クレジットカード協会が発表しました。クレジットカードの利用明細の書面発行が有料化され、ウェブサイトから自らアクセスする方法になったことで、毎月の確認も怠りがちになっています。不正利用があったときには返金や請求取消しなどの対応をされる場合がありますが、事例のように利用日から長期間経ってしまうと調査が困難になり、被害が回復できません。被害に気付くためにも利用明細をこまめにチェックし、利用状況を把握することが大切です。不正利用が疑われたときは、直ぐにクレジットカード会社に相談し、カードの再発行の手続きもしましょう。

困ったときは消費生活センターへ
TEL 03-5803-1106

生命保険の選び方

公益財団法人 生命保険文化センター

人生 100 年時代に向けて、一人ひとりが主体的に生活設計を行い、国や勤め先からの保障と併せて自助努力によって生活保障の準備を行うことが重要な課題となっています。そこで今回はリスクに備える一手段である生命保険の種類および契約のポイントについて紹介します。

◎ 生命保険の種類について

生命保険が保障する範囲には、「死亡」「医療」「老後」「介護」の 4 つのリスクがあります。

1. 死亡のリスクに備える生命保険

代表的なものに「定期保険」「養老保険」「終身保険」があります。定期保険と養老保険は、どちらも保障期間が一定で、その間に保険の対象となる被保険者が死亡した場合に死亡保険金を受け取れます。定期保険は割安な保険料が特徴で、よく「掛け捨て」と呼ばれています。亡くなることなく保障期間が終了すると、基本的に戻ってくるお金はありません。

養老保険には貯蓄機能があり、亡くなることなく保障期間が終了したときに、死亡保険金と同額の満期保険金を受け取れます。終身保険は、保障が一生涯続き、被保険者が死亡した場合に死亡保険金を受け取れます。

2. 医療のリスクに備える生命保険

代表的なものに「医療保険」「がん保険」があります。病気やケガで入院したり、所定の手術を受けたときに給付金を受け取れます。公的医療保険で賄いきれない自己負担額などに備える役割があります。

3. 老後のリスクに備える生命保険

代表的なものに「個人年金保険」があります。契約時に定めた一定の年齢から年金を受け取り、年金開始前に死亡した場合は死亡給付金を受け取れます。退職時から公的年金が支給されるまでのつなぎ資金や、ゆとりある老後のための上乗せ資金としての役割があります。

4. 介護のリスクに備える生命保険

代表的なものに「介護保険」があります。寝たきりや認知症などの要介護状態が一定の期間継続したときに、一時金や年金、またはその両方を受け取れます。そのため、公的介護保険による自己負担や保障されない支出、収入の減少に備える役割があります。

◎ 生命保険の契約にあたっての5つのポイント

1. 自分に合った生命保険を選びましょう。

生命保険を選ぶ際には、自分の生活設計に基づいた現在・将来の保障ニーズと生命保険の種類・内容が合っていることが大切です。次の4つのチェック・ポイントを参考に積極的に情報収集をして、自分のニーズに合った生命保険を選びましょう。

〈生命保険商品を選ぶ際のチェック・ポイント〉

- 保障ニーズと生命保険の種類・内容は合っていますか？
- 必要な保障が必要な期間確保されていますか？
- 受け取る保険金や給付金、年金の金額は適切ですか？
- 保険料の払込期間は適切ですか？



2. 保険料は現在だけでなく、将来も払込みが可能な金額か確認しましょう。

一般的に生命保険の保険料は長期にわたって払い込む必要があります。生活環境や収入の変化も考慮し、将来にわたって保険料を払い込めるかを確認してください。

3. 生命保険に関わる留意点をしっかりと確認しましょう。

一般的に生命保険は長期にわたる契約です。自ら積極的に情報を収集して十分に検討し、納得したうえで契約することが重要です。契約後すぐに解約すると、解約返戻金はそれまで払い込んだ保険料より少ない金額になり、あってもごくわずかです。申込前にもう一度自分のニーズに合った生命保険か、確認しましょう。

4. 「契約概要」・「注意喚起情報」・「ご契約のしおり」を必ず契約前に読んで、内容をよく確認しましょう。

生命保険会社が契約の申込にあたって交付する「契約概要」・「注意喚起情報」・「ご契約のしおり」には生命保険商品や契約内容についての重要事項が記載されています。これらを必ず契約前に読んで内容を確認しておくことが大切です。

5. 保障ニーズの変化に合わせて見直しましょう。

年齢、家族構成や環境の変化に伴い、保障ニーズも変化することがあります。自分と家族を長期的に守るために、一度選んだ生命保険でも、保障ニーズの変化に合わせて見直していくことが重要です。

最後となりますが、生命保険文化センターでは様々な情報を提供しております。ホームページでは、生活設計に関するデータおよび社会保険・生命保険に関する様々な情報を提供しております。また、生命保険の契約に関する動画を YouTube 公式チャンネルにて公開しております。その他知って役立つミニ知識をメールマガジンとしてお届けしておりますので、ぜひご活用ください。



生命保険文化センター
HPはこちらから



生命保険文化センター
YouTubeはこちらから

文京区消費生活展

食品・製品の安全、契約、エシカル消費などの「くらし」に役立つ情報を、消費者団体や協力団体による展示をとおして、皆様に幅広く提供します。

展示ブースを巡って答えるクイズもあります。皆様のご来場をお待ちしております。

開催日時 令和5年2月16日(木)・17日(金)
10:00～15:00(両日とも)

開催場所 ギャラリーシビック・アートサロン
(文京シビックセンター1階)

参加団体 文京区登録消費者団体6団体、
協力団体

※ご来場時はマスク(不織布製推奨)の着用や手指消毒等の感染防止対策にご協力をお願いします。
また、感染拡大状況によって、日程等を変更する場合がありますので、ご承知おきください。

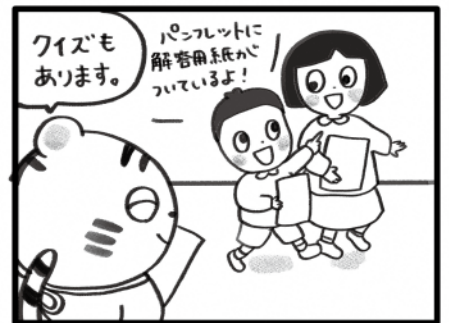


イラスト: まつなげ もえ

文京区消費生活センター

〒112-8555
東京都文京区春日1-16-21
文京シビックセンター地下2階
TEL 03-5803-1105 / FAX 03-5803-1342
相談専用 TEL 03-5803-1106
受付時間 9:30～16:00(月～金 ※祝日・年末年始を除く)

文京シビックセンター 最寄駅

- 地下鉄
東京メトロ丸ノ内線・南北線
⇒後楽園 下車
都営三田線・大江戸線
⇒春日 下車
- 都営バス
⇒春日駅前 下車
- 文京区コミュニティバスB-ぐる
⇒文京シビックセンター下車

